

津田学園中学校・高等学校



個別相談会のご案内

個別相談会

11月10日(金)	11月11日(土)	11月12日(日)
11月17日(金)	11月18日(土)	11月19日(日)
11月24日(金)	11月25日(土)	11月26日(日)
18:00~20:00	14:00~17:00	10:00~12:00

受験に対する疑問・質問や入学後の学校生活などご相談ください。

場所：津田学園中学校・高等学校

- 参加対象者：受験を検討している児童とその保護者
- 申し込み方法：学校ホームページの「申し込みフォーム」、メール、電話からお申込みいただけます。なお、事前予約をお願いします。

HPアドレス <http://tsudagakuen.ac.jp/chugaku/>

メールアドレス chugaku@tsudagakuen.ac.jp

電話 0594-31-6311 (担当：出口)

入学試験のご案内

平成30年度 津田学園中学校・高等学校(六年制) 入学試験要項

A方式(専願)

入試日 平成30年1月6日(土)

選考内容

- (1)国語(9:00~9:45) (2)算数(10:00~10:45)
(3)社会(11:00~11:45) (4)理科(12:00~12:45)
昼食(12:45~13:15)
(5)面接(13:30~)

B方式(併願)

入試日 平成30年1月8日(月)

選考内容

- (1)国語(9:00~9:45) (2)算数(10:00~10:45)
(3)社会(11:00~11:45) (4)理科(12:00~12:45)

受付期間

- ①窓口受付…平成29年12月4日(月)~平成29年12月21日(木)
②郵便受付…平成29年12月4日(月)~平成29年12月15日(金)
当日消印有効

募集定員 60名

出願場所 本校事務室

津田の夢 津田の信念 津田の友情



社会的責任を自覚し、 知・徳・体の調和のとれた人間の育成

2020年度の大学入試改革に向け、本校ではさまざまな取り組みを実施しています。新しい大学入試では主体性、多様性、協働性を磨き、考える能力を伸ばすことが重要です。中高一貫六年制の特性を活かし、中学1年次から「考える力」を伸ばす教育を展開、6年間の学びによって新しい大学入試に対応することができ、激変する社会を生き抜く総合力をもった人材を育てます。



4つの教育方針

知育

徹底した基礎学力の習得

1. 基礎学力の充実を基盤として、より発展的で高度な学力を定着させ、学習意欲を向上させる。
2. 学問の崇高さを知り、学問を愛し、楽しむ人材を育成する。
3. 科学的な視野と、論理的な思考・表現力を育む。

徳育

高い品性を備え、将来の日本を牽引するリーダーの育成

1. 礼節を重んじ、感謝する心や奉仕の精神を養う。
2. 高い志、豊かな教養、限りなき探究心を培う。
3. 思慮に富み、家族、郷土、国、自然、自他を愛する心を育成する。

体育

健全な身体、強い意志の涵養

1. 健康や体力に関心を持ち、生活の質をより向上させる力を育てる。
2. さまざまな体験学習を通し、主体性・協調性・社会性・自己管理能力を養う。
3. 生徒の発育発達に応じた体力向上に努める。

国際理解

日本の伝統・文化を深く理解し、国際社会で活躍できる人材の育成

1. 日本人としての誇りを持つ歴史教育を実践する。
2. 多彩な異文化体験や国際交流を通し、他国の伝統文化を尊重し、共感できる態度を養う。
3. 国際社会に対し深い関心を持ち、言語を理解し、国際人としての素養を育む

津田学園中学校・高等学校の新たな取り組み

①グローバルマインド育成プログラム

より高いレベルの英語力の習得を目的とし、1年生～6年生までさまざまな英語を使った体験学習を行います。2週間のオーストラリア語学研修をはじめ、国内においてモイグリッシュキャンプなどさまざまな体験型語学研修を実施、生の英語に触れることで語学力はもちろん、コミュニケーション能力や表現力を養います。

TOEIC®やGTEC、英検などを積極的に導入し実践的かつ、実用的な英語力が身につく、大学入試における「英語」の変化にも対応できるようになります。



②教育ICTを取り入れた教育環境

本校ではより深い学びを目指し、固定式の電子黒板を全教室に完備するなど教育ICTを積極的に導入しています。本年度入学生から生徒ひとり1台のデジタル端末を用意し、予習・復習を基礎とした家庭学習の充実を支援するための「スタディサプリ(株)リクルートマーケティングパートナーズ」を導入しました。これにより一斉授業や協働学習の利点を活かしつつ、弱点強化の復習やより深い学びが可能となりました。



③豊かな感性、学ぶ意欲を養う「アカデミア津田」

本校では学校の中での限られた学習に留まらず、外部人材(さまざまな専門分野の方)の力をお借りしたより実践的で深い学習を推進しています。専門家による出前講座や、企業や各種団体による討論会などにも積極的に参加。さまざまな一般企業、大学や研究機関、NGOやNPO団体、近隣地域など多岐に渡る外部講師と連携し、専門的な学習を進めます。その他、狂言などを鑑賞する芸術鑑賞の機会も設けており、本物の芸術や文化がどのようなものであるか実感してもらうことを大切にしています。外部からの刺激は生徒の知的好奇心を深め、学習に対する意欲を育みます。



平成30年度より津田学園中学校 奨学金制度が新設されます！

国からの支援(年額10万円)に加え、本校では独自の奨学金制度を新設し、保護者の経済的負担を軽減します。

津田学園中学校奨学金制度

- 津田学園中学校に在学する生徒に対し、授業料に充てるための学資金の一部を支給します。
- 保護者の市町村住民税所得割額の合算が304,200円(年額)未満の場合に、世帯所得に応じた額を支給します。
- 給付型の奨学金であり、原則として返済の義務はありません。

保護者の市町村税の所得割額に応じて文部科学省による経済支援、奨学金の支給額が増減

年収の目安(万円)	文部科学省経済的支援に関する実証事業(円)	津田学園中学校奨学金(一人あたり年額/円)	自己負担額(一人あたり月額/円)
250未満(非課税)	100,000	188,000	0
250以上350未満	100,000	137,600	4,200
350以上400未満	100,000	78,200	9,150
400以上590未満	0	178,200	9,150
590以上910未満	0	118,800	14,100
910以上	0	0	24,000